

## スクールボランティアについて

スクールボランティア（学校支援ボランティア）は、地域の小中学校を中心とした教育現場におけるマンパワーの補充と、ボランティアを行う学生の教職への意欲・経験知の向上を図る目的で行うボランティア活動です。

### 1 スクールボランティアの意義

教育実習時のような指導案づくりや日々の実習記録に追われることなく、よい意味でゆとりを持って子どもたちと接することができます。

また、長期間の実施で教育実習では気づかなかった部分や子どもの成長に気付くことができますし、年間を通じて関わることで教師の仕事の理解につながります。

教育実習前にボランティアに行くことで、実習への不安を軽減する機会にもなるでしょう。

### 2 スクールボランティアの活動例

具体的な活動内容は当事者間で相談し決定しますが、次のような活動があります。

- 例) ・特定の学級やクラスに定期的に入っての学習補助
- ・放課後や長期休業中における学習支援
- ・特別支援教育にかかわる活動の補助
- ・学校行事等の準備や当日の運営補助
- ・部活動指導の補助

### 3 スクールボランティアが守ること

- (1) スクールボランティアが決定した学生は、不慮の事故に備えてボランティア保険に加入してください。最寄りの社会福祉協議会で加入手続きができます。なお、市町村によっては、市町村負担でボランティア保険に加入するケースもあります。
- (2) 教育現場にふさわしい良識ある態度、外見に努めてください。特に遅刻や欠席する場合は事前に学校側に申し出をしてください。爪は短く、アクセサリーは外します。動きやすい清潔感のある服装で参加してください。
- (3) ボランティア先で知り得た、学校、教職員、子どもたち及びその家庭等に関する秘密はきちんと守ってください。子どもたちや授業風景等を無断で撮影してはいけません。また、SNSなどに子どもたちの情報や写真を載せることは厳禁です。
- (4) ボランティアの活動内容や待遇は市町村・学校によってまちまちです。不明な点は受入先に確認をしてください。どのような場合でも、貴重な経験をさせていただくという謙虚な気持ちで望みましょう。受入先では、指示待ちにならず積極的に行動してください。ただし、ほとんどの活動が教員と協働して実施するため、子どもたちのことや活動内容等について受入先の教職員の了承を得てください。
- (5) ボランティアへの参加が決まったら、大学に「ボランティア活動実施届」を提出してください。

### 4 スクールボランティアの募集

第一共通棟 1階ホール（学生サポートセンター側）のボランティア掲示板に募集案内を掲示しています。

愛知の学校連携ネット（<http://www.gakkourenkei.aichi-c.ed.jp/index.html>）に大学生のボランティア募集ページがあります。

#### 教員採用試験に有利なの？

もちろん、ボランティア経験がなければ教員採用試験に合格できないということはありません。しかし、スクールボランティア経験者からは志望動機を考える上で、また、面接で役だったという声が多く聞かれます。

スクールボランティア活動を通じて、子どもたちの実態を知ることや教職員から教育に対する考え方や知識を得ることは貴重な経験となります。実体験に基づく言葉は説得力が増しますし、教員志望の熱意も伝わることでしょう。

また、現場に出てからの実践力の面から特に役立ったとの声があります。